

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	カウンセラー
	サラマンダー					
オプション			年齢	26	性別	男
覚醒	償い	衝動	憎悪	初期侵食率	36	%
出自	権力者の血統	経験	殺傷	邂逅	ビジネスパートナー	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	4	0	0			4	行動値	4
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	2	0	0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:精神医学	5		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
必中の弓	射撃	1r+11		11		
Shoot you with Love	射撃	6r+11		45		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
ウエポンケース	
コネ UGN幹部	
コネ 要人への貸し	
コネ 調達師	
ライブチケット	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者	P	N		
アッシュ・レドリック	P 有為	N 隔意		
木瀬 希	P 遺志	N 悔悟		
沢野 歩	P	N 猜疑心		
天草 光子	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト・サラマンダー	3	2	メジャー	-	-	-		
効果:	C値-Lv 下限7							
炎の刃	7	2	メジャー	武器	-	対決		
効果:	攻撃力(Lv*2)							
アマテラス	5	4	メジャー	武器	単体	対決	リミット	
効果:	攻撃力(Lv*4)							
結合粉碎	5	4	メジャー	-	-	対決	ピュア	
効果:	ダイス+Lv個 装甲無視							
炎陣	1	2	オート	至近	自身	自動		
効果:	カパーリング							
温度調節	★							
効果:	お茶やコーヒー、紅茶なんかを入れるときに便利							
熱感知知覚	★							
効果:	患者さんの感情や体調を察知する為の物							
快適室温	★							
効果:	自分が診る患者さんに負担が無いよう温度調整							
自動体温	★							
効果:	自身の睡眠時間を削っても最高のパフォーマンスを維持する							
アップドラフト	★							
効果:	激しい燃焼で上昇気流を起こす 飛行状態に							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

キザったらしい台詞で女性をよく口説いている男性エージェント。女好き。  
 代々政治家を輩出する一族の出身で、自身もそうなると考え生きてきた。その為、他者より優れていると増長し、大学時代は好き放題振舞っていた。  
 現在は色々あって落ち着きR市の心療内科でカウンセラーとして働いている一方、山城一族の現当主として政界とのコネクションを裏で作っている。  
 カウンセラーであると同時に医学の心得も多少あり、仕事が無い日は街を巡ってボランティア活動に動んでいる  
 自称女の子の味方 男はノースンキュー帰れ!

ある時バケモノ(ジャーム)に襲われ死にそうになった時、自身の教育者でもあった木瀬がバケモノと自分の間に入って守られた事がきっかけで覚醒した。  
 それは償いであった。自分を育ててくれた者が、自分のせいで死んでしまった事への償い。彼女の未来を奪ってしまった事への償い。そして、何よりもあの状況で自分の命と天秤に掛けてそれでもなお、他人を生かしてくれた彼女の想いへの償い。それがきっと彼女を殺してしまった自分の成すべき事なのだろう。  
 あの時もっと早く覚醒していたら...あの時彼女の忠告を受けてもっと早く帰宅していたら...あの時彼女を先に帰していたら...あの時もっと早くに彼女を辞めさせていたら...後悔だけが何時迄も続いていく、本当は自分が間に入って彼女を逃げさせるべきだったのに、自分はその場で死んでいても彼女と違って復活出来たのでは無かるうか。  
 あの時奮い立てなかった事が、逃げる為に立ち上がる事すら出来なかった自分が憎い。彼女を殺したバケモノより、自分自身が憎くて仕方ない。  
 そう思いながら、生きていく、彼女の語った「人のためになる生き方をしたい」その彼女の想いを裏切らないように、せめてそれが彼女に命を救って貰った自分の...やるべき事なんだから。  
 大切な者をバケモノ(ジャーム)に奪われた彼だが、ジャームの事を恨んでいる訳ではない。寧ろジャームであっても人に害をなしていないのであればそれは人であると考えており、彼らを元に戻す方法を模索して駆け巡っている。今は無理でもいずれ治療法が見つかるかと信じている。ただし人の命を奪ってしまったので